

がんばる人が報われる社会へ。

いそだくみこ 久美子

電機メーカー勤務、衆議院議員秘書を経て
2019-2023年区議を務める。2023年4月に落選するも
捲土重来を期して、本号はその後の活動報告です。

2024 No.2



🌸🌸 世田谷区の環境を守りつつ発展させたい!いそだ久美子の最近の取組み 🌸🌸

野川の水質調査をやってみました



測定地点: 神明橋下 喜多見側

「野川にぶくぶく泡が浮いている」「外環道工事の気泡剤が漏れ出ているのではないかと地元より心配の声をいただきましたが、「外環道シールドトンネル工事交換会」(6月7日実施)で「気泡の漏れはないと認識しているが、水質調査はすぐには出来ない」との関東地方整備局側からの回答がありました。

ならば、出来る範囲で自分でやってみようと市販の水質調査キットで、6月24日、9月24日の2回にわたり調査したのが下記の結果です。



24年6月24日 川の水



24年9月24日 川の水

6月のほうが水温が高く、藻のようなにおいがして水の濁りも強かった



	6月24日	9月24日
化学的酸素要求量 (COD)	4	4
りん酸態りん (PO ₄ ³⁻ -P)	0.05	0.02
アンモニウム態窒素 (NH ₄ ⁺ -N)	0.2	0.2
亜硝酸態窒素 (NO ₂ ⁻ -N)	0.05	0.01
硝酸態窒素 (NO ₃ ⁻ -N)	0.9	4.96

2回の結果を比べて見ると亜硝酸態窒素とりん酸態りんの数値が下がり、硝酸態窒素が上がっています。濁りやにおいの違いは数値の違いと関連があるかもしれません。

亜硝酸態窒素の値が高い 比較的近くで、土壌・食品・肥料などの汚れが流れ込んでいると考えられる

硝酸態窒素の値が高い 上流で汚れが流れ込んでいると考えられる

りん酸態りんの値が高い 窒素と同じように自然界から入って来る分に加え川の外からの食品・肥料などに由来する汚れが入ってきていると考えられる

(共立理化学研究所の添付資料より抜粋)

2回の結果から、野川の汚れは自然界・食品・肥料に由来するもので、6月より9月のほうが発生源が上流に移ったということが考えられますが、専門家に入ってもらわないといま一つ判断できません。

どなたか野川の水質調査、ご指導いただけませんか?(または既に行っているという団体はぜひご連絡をいそだ事務所まで)



企画チーム「世田谷たんそへらし隊」がゆく

杉並区 ブランシャール明日香区議と環境への取り組みを意見交換

ブランシャール区議は気候変動・環境問題を政策とする議員で、区立施設の再エネ利用と断熱、プラごみ削減、樹木の保護などいそだと共通するテーマで活動されています。川の水質検査について聞いたところ、善福寺川について、大学の先生が主宰する市民団体が月に1回実施しており、それで合流式下水道から川に放流される雨天時水質の経時変化がわかるそうで

す。専門家として大学の先生を巻き込むのも1つの方法だと勉強になりました。



ブランシャール明日香 杉並区議と



日本発の技術、九州大学開発の「レンズ風車」を世田谷区に紹介

6月に世田谷区が応募した環境省の「脱炭素先行地域」(今回は選ばれず)に際し、たんそへらし隊も区に対しコンセプト提案を持って行きました。提案の1つである、九州大学開発の「レンズ型風車」は従来の3羽の風力発電に比べ①発電効率がよい②静音③丸い輪が目立ちデザイン性が高く、バードストライク(鳥の衝突事故)が起こらないという特徴があります。区民が自然エネルギーに関心を持ち、災害時の非常用電源にもなるように公園などに設置してはどうか。まず私たちが、メーカーから製品説明を聞き、風況調査結果を取り寄せ区に提出しています。



リアムウィンド社の説明を聞く



提供=九州大学技術移転ベンチャーリアムウィンド社

世田谷の農産物を広げよう

NPO法人「農とみどり」でジャムづくり～横浜のイタリア料理店とのコラボへ

喜多見、成城の畑を借りて農業をするほか、農家さんの庭先に実る梅やブラックベリーの採取をお手伝いし、頂いたぶんの果実は、菓子職人のメンバーが色と味を最大限生かしたジャムにして慶元寺バザーなどで販売しています。

SNSを通じて横浜のイタリア料理店にも買って頂き、ブラックベリージャムを使った風味豊かなスイーツの新メニューが出来たとご連絡を頂きました。

世田谷の農産物があちこちに広まり喜ばれ、農の継承の機動力になればと思います。



- ①梅ジャム(左) 350円
ブラックベリージャム(右) 500円
(各95g)
- ②ブラックベリー風味のバスク風チーズケーキ648円
- ③Katakura食堂coda
スタッフの皆さん
横浜市神奈川区片倉町2-37-3-1F
☎045-534-3235

アラフィフ女子大(院)生として

区議を務めた4年間、地元からのご相談も多く、もっと専門知識が必要だと感じたのはまちづくり関係でした。外環道計画、池尻中跡地開発、駅前広場のあり方…浪人期間に勉強しておこうと、大学院の都市工学科に入学。他自治体や海外の好事例を学びながら、世田谷の理想的な未来のまちの図を考察しようと思います。



その他の活動

衆議院議員選挙、立憲民主党に託された期待

10月の衆議院議員選挙では地元東京6区の落合貴之候補の街頭応援に、また東京5区の皆様には手塚よしお候補のお願いの選挙はがきを出させて頂きました。ともに当選、立憲の存在感が増す中で、「批判ばかりでなく提案」の姿勢で私も地元活動に携わろうと、決意を新たにしております。



いそだ久美子プロフィール

1966年神奈川県生まれ。県立厚木高校、早稲田大学第一文学部卒。旧姓小室。三菱電機(株)に入社、事務系総合職として勤務。衆議院議員手塚よしお事務所秘書を経て2019年より世田谷区議会議員を務める。2023年の落選後は地元活動を継続しつつ、東京大学大学院にて都市工学を勉強中。

<http://www.isokumi.com>

